

ふじみ荘利用者に対する施設見学会及び地域参加促進施策に関する懇談会開催

1 施設見学会の開催

(1) 開催主旨

老人休養ホーム「ふじみ荘」については、来年3月末をもって廃止することとなったことから、現在の利用者への他施設利用を案内するため施設見学会を開催する。

(2) 実施概要

- ① 期 間 令和2年12月22日（火）～令和3年3月
(当面の実施日程、裏面参照)
- ② 見 学 先 千歳温水プール、大蔵第二運動場体育館、健康増進・交流施設「せたがや がやがや館」など
- ③ 対 象 ふじみ荘利用者等の高齢者及び付き添い者
- ④ 参加人数 各回10名以内
- ⑤ 実施方法 「ふじみ荘」からバスにて送迎し、現地施設担当者からの説明と見学
- ⑥ 参加費 無料
- ⑦ 申込み先 12月16日（水）から、「ふじみ荘」窓口及び電話にて受け付け
- ⑧ そ の 他
 - 見学会終了後、個別相談会の開催と他施設の利用にあたってのご意見等を頂く。
 - 実施回数は、申込みの状況を踏まえ調整する。

2 地域参加促進施策に関する懇談会の開催

(1) 目 的

現在、区が進めている高齢者の地域参加促進施策について、効果的な施策展開に結び付けるため、当事者である高齢者の意見を伺う機会を設ける。

(2) 対象者・団体

ふじみ荘利用者、高齢者クラブ、生涯現役ネットワーク、ひだまり友遊会館利用者やその他団体の皆さん

(3) 実施時期

令和2年12月下旬～令和3年1月下旬にかけて実施する。

(3) 参加方法等

- ふじみ荘利用者については、施設掲示により事前申し込みとする（2回程度）。新型コロナウイルス感染症予防のため、各回20名程度とする。
- 他の団体等については、団体等の会議の場などを活用しながらご意見を伺う。

(4) 説明資料（案）

別添、資料1を素材に利用者や団体にわかり易い工夫をしながら、説明と意見をいただく。

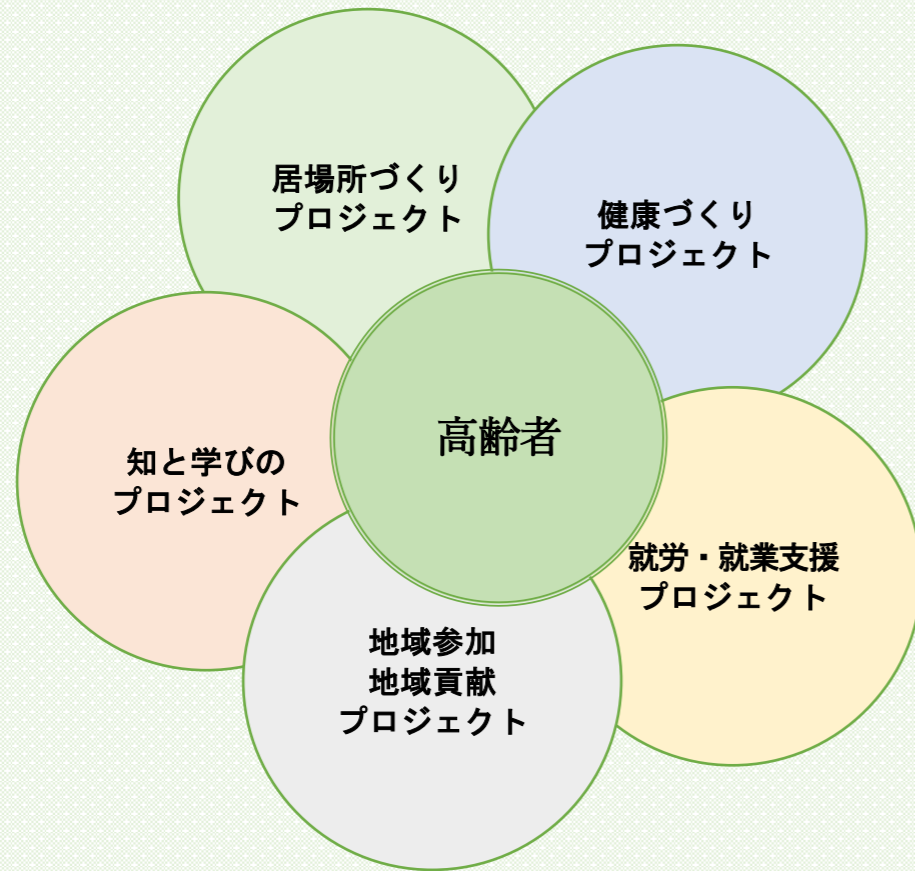
<施設見学会 当面の予定>

	日程	時間	見学場所等
第1回	令和2年 12月22日(火)	① 午前10時15分～正午	千歳温水プール
		② 午後1時～午後3時	大蔵第二運動場
		③ 午後1時～午後3時30分	ふじみ荘にて個別相談会
第2回	令和3年 1月7日(木) ※1月14日から変更	① 午前10時15分～正午	千歳温水プール
		② 午後1時～午後3時	大蔵第二運動場
		③ 午後1時～午後3時30分	ふじみ荘にて個別相談会
第3回	1月25日(月)	① 午前10時15分～正午	千歳温水プール
		② 午後1時～午後3時	大蔵第二運動場
		③ 午後1時～午後3時30分	ふじみ荘にて個別相談会

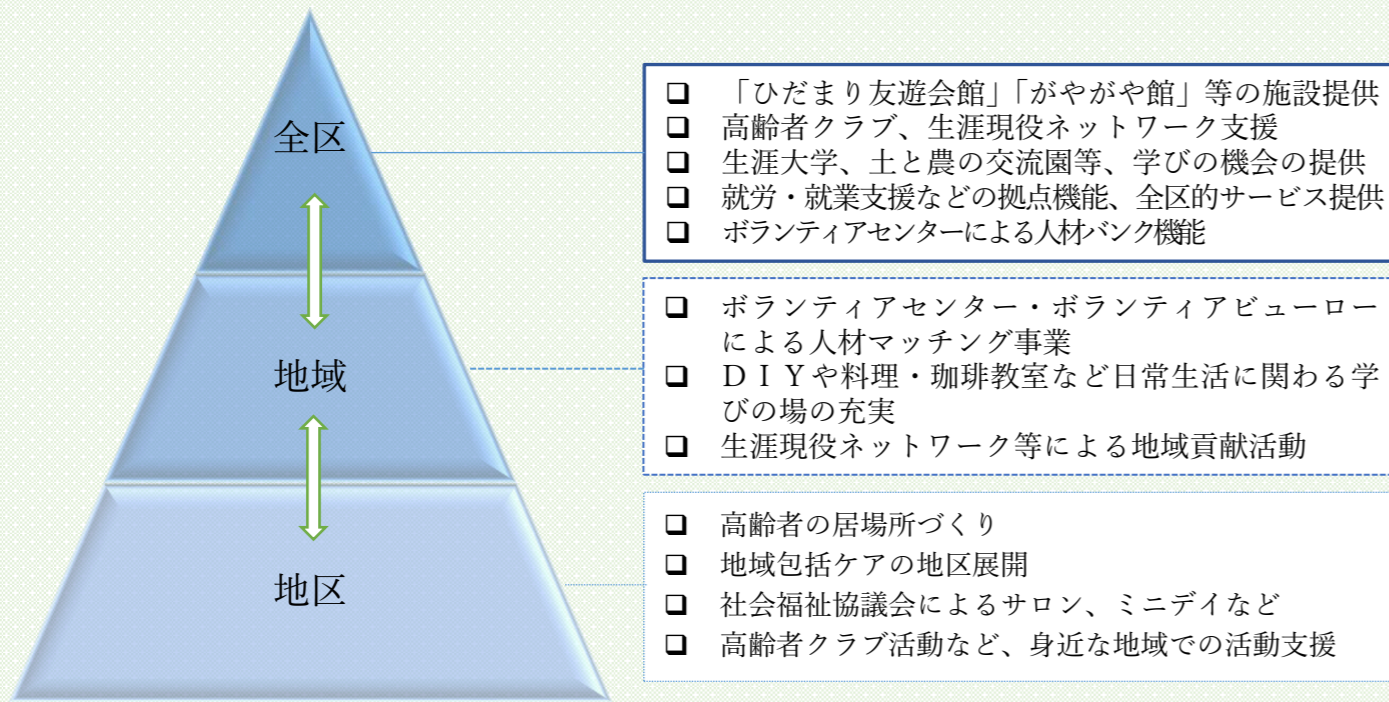
※今後の日程

2月以降も「せたがや がやがや館」を含めた施設見学会を予定しており、詳細が決まり次第、ふじみ荘館内への施設掲示等により周知する。

1 高齢者の地域参加を支援する5つのプロジェクト



2 高齢者施策における三層構造



3 5つのプロジェクトの取組みの方向性

<居場所づくりプロジェクト>

- 区民センターや地区会館の大広間や和室、まちづくりセンターなど、多様な場を活用し、身近に高齢者が「ふらっと」訪れ、寛ぎ、話しをできる場を設ける。
- 地域包括ケアの地区展開やふれあい・いきいきサロン等の既存の取組みも含め検討する。（例：松沢地区「おしゃべり★カフェ」）
- 千歳温水プールの「健康運動室」を活用したプログラムの提供について、関係所管課と検討する。

<健康づくりプロジェクト>

- 高齢者クラブによるラジオ体操や健康体操など、地域高齢者の健康づくりにつながる取組みを保健センター等と連携し支援する。
- 地区会館や区民集会所など高齢者の活動の場における、（公財）世田谷区スポーツ振興財団、（公財）世田谷区保健センター、区内大学などが連携し、運動プログラム、栄養アドバイス、仲間づくり支援などに取り組む。

<知と学びのプロジェクト>

- 高齢者の孤独・孤立の防止に向け、D I Yや料理、珈琲教室など日常生活に関わる学びの場の創設に向け、外国や先進自治体の例なども参考に研究・検討を行う。
- 生涯大学、陶芸教室、土と農の交流園、次大夫堀公園等での事業や体験活動への参加を促す。

<地域参加・地域貢献プロジェクト>

- 高齢者の多彩で豊富な知識や経験と活動団体が求める指導者や人材を、世田谷ボランティア協会（ボランティアセンター・ビューロー）が、A Iを活用し効果的に結び付け、地域の活性化を支援する。（令和2年11月～試行・令和3年度本格実施）
- 高齢者クラブや生涯現役ネットワーク参加団体による地域貢献活動を支援する。また、インターネット等電子媒体の活用促進にも取り組む。

<就労・就業支援プロジェクト>

- シルバー人材センターを通じた仕事の提供
- A Iを活用した就労・就業支援プロジェクトを実施する。

<その他>

- 「ひだまり友遊会館」および「がやがや館」は、「知と学びのプロジェクト」展開の拠点及び高齢者クラブや生涯現役ネットワークなど的高齢者の活動拠点としての機能を担う。
- 地域包括ケアの地区展開、及び社会福祉協議会によるサロン・ミニデイなどの事業展開との整合・連携を図る。

4 推進体制

- 本プロジェクトは、総合支所、生活文化政策部、地域行政部、スポーツ推進部、経済産業部、保健福祉政策部、高齢福祉部、（社福）世田谷区社会福祉協議会、（社福）世田谷区ボランティア協会、（公財）世田谷区スポーツ振興財団、（公財）世田谷区保健センター等の関係各部及び団体によるP Tを設置し推進する。
- 本プロジェクトの事務局は、生活文化政策部と高齢福祉部の共管とする。